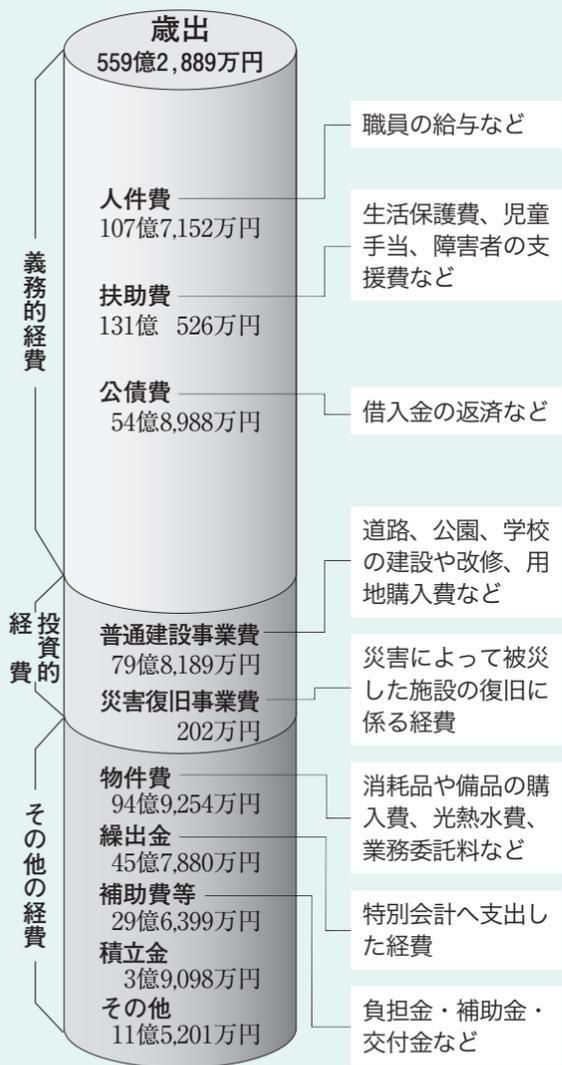




市の家計簿

一般会計決算額を年収500万円の家計に置き換えました。家計の項目に沿って表現したため、厳密な意味では内容が異なる場合があります。()内は市決算の区分です。

収入		支出	
給与収入(市税)	240万 932円	食費(人件費)	93万 5,803円
パート・家賃収入 (分担金及び負担金、 使用料及び手数料)	20万 8,064円	医療費(扶助費)	113万 8,554円
預貯金の取り崩し (繰入金)	2,394円	住宅・車のローンなどの 返済(公債費)	47万 6,948円
親からの援助 (国・県支出金、交付税、 譲与税、各種交付金)	164万 2,531円	住宅の増改築や車の 購入(投資的経費)	69万 3,623円
住宅・車・生活費の ローン借り入れ(市債)	49万 4,768円	光熱水費や生活消耗品 など(物件費)	82万 4,688円
雑収入 (繰越金ほか)	25万 1,311円	子どもへの仕送り (繰出金)	39万 7,795円
合計	500万円	自治会費など (補助費など)	25万 7,505円
		住宅や車の修理代 (維持補修費)	1万 9,262円
		預貯金(積立金)	3万 3,967円
		雑支出(その他)	8万 822円
		合計	485万 8,967円



た。市民一人当たりで換算すると29万2,771円の借金があることになり、前年度に比べ2,614円増えました。

債務負担行為支出予定額は0.3%減の159億8,912万円

債務負担行為とは複数年度にわたる契約などで将来にわたる支払いの約束をする行為です。これは内容や期間、限度額について議会の議決が必要になります。年度末の債務負担行為支出予定額は前年度に比べ4,586万円(0.3パーセント)減の159億8,912万円となりました。そのうち、土地・建物などの取得に関わるものは33億2,773万円です。

この特集は次ページに続きます

一人当たりに使われた歳出の内訳

27年度一人当たりの支出額合計は28万6,270円でした。どの分野にどのくらい使われたか見てみましょう。

教育費	学校の管理運営や整備、文化・スポーツ振興など…4万8,015円	土木費	道路、橋、公園の整備など…1万2,012円
民生費	高齢者・障害者・児童福祉など…10万9,861円	衛生費	医療、保健、ごみ処理、環境保全など…3万4,107円
総務費	市の運営や市民活動、防犯・防災など…3万4,958円	公債費	長期借入金の返済など…2万8,100円
		消防費	消防活動や施設の維持・管理、救急活動など…9,586円
		その他	議会や農業・商工振興など…9,631円

ほたるの里の活動にご参加を

ほたるの里では月に1回、ホタルや水辺の生き物が住める環境づくりを行っています。初夏に田植えをした湿地では今年もホタルの飛翔が見られました。春までは次の日程で活動します。帽子、水筒、軍手をお持ちになり、汚れても良い服装や滑りにくい靴でお越しください。

▼日時 11月12日、12月10日、29年1月7日、2月11日、3月18日のいずれも土曜日、午前9時～正午 ▼申し込み 当日直接、ほたるの里に集合

■ほたるの里を環境学習の場として利用できます

生き物と身近に触れ合える環境学習の場として利用できます。団体で利用する場合は、2週間前までに環境政策室へご連絡を。

■ホタルメイトになりませんか

ほたるの里づくり実行委員会では、一緒に活動するホタルメイトを募集しています。年会費は1世帯1000円です。

▼問い合わせ 環境政策室内ほたるの里づくり実行委員会事務局(483)1151 (環境政策室)

講演会「悩みに気づき寄りそう〜成年世代のうつ・ストレス・発達障害〜」

身近な人の心の不調に気づくためのサインや自身のストレスケア方法、大人の発達障害について、「こころの健康」を守るためのポイントを勝田台メデイカルクリニック院長黒木直夫さんがお話しします。先着100人。

▼日時 11月29日(火)午前10時～11時30分(午前9時30分から受け付け)

▼場所 福祉センター14階 ▼申し込み 電話かファクスで、氏名、電話番号を健康づくり課(483)4646(482)9513へ (健康づくり課・障害者支援課)

募集 八千代市職員

29年4月1日付け採用の八千代市職員を募集します。募集要項と申込用紙は、次の方法で入手できます。

(a)市役所職員課、支所・連絡所で配布 (b)市ホームページからダウンロード (c)郵便で請求。募集要項請求と失書した封筒の中に、返信用封筒(角2。返信先を書き120円切手を貼付)を入れ、〒761-8501市役所職員課へ郵送。

▼募集職種 ①土木職(大学卒) ②建築職(大学卒) ③保育士(大学卒・短大卒・高校卒) ④保健師 ⑤一般事務職(身体障害者対象)

▼募集人数 いずれも若干名 ▼受験資格 ①③大学卒：昭和56年4月2日以降に生まれた人 短大卒：昭和58年4月2日以降に生まれた人 高校卒：昭和60年4月2日以降に生まれた人 ④昭和56年4月2日以降に生まれた人 ⑤昭和56年4月2日以降に生まれた人で、次の条件をすべて満たす人 (ア)身体障害者手帳の交付を受けている人、(イ)自力で通勤でき、(エ)活字印刷文の試験問題に対応できる人、(オ)口頭による対応ができる人

※大学卒・短大卒は卒業見込み・資格免許取得見込みを含む ▼試験日 1次試験：12月4日(日) ▼申込書受付期間 11月15日(火)まで ※詳細は募集要項を確認 ▼問い合わせ 職員課(487)5111